

地域共生社会の未来を考える 災害ケースマネジメント研修 in高知

「災害ケースマネジメント」×「終活支援」×「居住支援」×「重層支援」= 復興

【テーマ】過去の災害、そして能登半島地震をうけ、被災者ひとりひとりの人権を尊重した生活再建をすすめる「災害ケースマネジメント」の考え方にに基づき先駆的な取り組みをすすめた岡崎市。そこに身寄り問題を考えた「終活支援」、地域の住まいの問題を考えた「居住支援」をも組み合わせ、その取り組みを重層的支援体制整備の仕組みを活用している岡崎市の先駆的取り組みを学び、地域共生社会を構築していくことを考えます。

【講師】齊藤 哲也 氏（愛知県岡崎市 財務部長）

1993年岡崎市入庁・国体事務局、観光課、行政改革推進課、財政課、ふくし相談課などを経て2025年度から現職。消防団員、元小・中・高PTA会長。厚生労働省社会福祉推進事業「生活困窮者自立支援制度における居住支援の効果的な実施に向けた調査研究事業」などの委員をつとめる。岡崎市で重層的な支援体制整備をリードし、生活困窮者自立支援、居住支援、終活支援を複合的に結び、現場で築き上げた支援モデルの実践者。

【日時】令和7年10月3日（金）13:30～16:00（13:00受付開始）

【定員】会場：50名/オンライン：100名

【会場】高知県庁正庁ホール（高知市丸ノ内1丁目2-20）

※オンライン（Zoom）同時配信あり

【対象】自治体職員、社会福祉協議会職員、NPO等の民間団体、災害ケースマネジメントに関心のある方々

【参加費】無料



【申込締切】令和7年9月30日（火）

▶ Googleフォーム：<https://forms.gle/EHvRaUBMiBZ5z1UU6>

▶ メール：kenshu@onefamily-sendai.jp

▶ FAX：022-398-9856

【お問合せ】研修会事務局（NPO法人ワンファミリー仙台内）

TEL：022-398-9854（音声案内3番）

【主催】NPO法人ワンファミリー仙台、NPO法人YNF

【協力】一人ひとりが大事にされる災害復興法をつくる会

